

「バースクリニックス」が開院

内覧会に1千人が来場

湘南鎌倉バースクリニックス（鎌倉市山崎1090の5、日下剛院長）が5月1日に開院した。これに先立ち、4月24日には開所式と



内覧会が開催された。

同院は湘南鎌倉総合病院（鎌倉市岡本1370の1、塩野正喜院長）が開設した新たな産科拠点。地下1階地上4階建てで延べ床面積は約3500㎡。これまで同院が掲げてきた、なるべく医療介入の少ない自然で安全なお産を追及している。

開所式には同院や工事関係者のほか、松尾崇市長、市議会議員ら来賓を含む約160人が出席した。松尾

市長は「鎌倉で子どもを産み、育てたいという人が増えることを期待している」と挨拶。また日下院長は「安全で自然なお産とその後の子育ての成功のため、妊婦さんの身体だけでなく感情の豊かさにも配慮した、新たなお産の環境を提供したい」と意気込みを語った。

内覧会には、これから出産を控える若い夫婦など約1千人が来場。19室全てが個室となっており、家族の宿泊も可能な病室や、たみに似た素材を床に敷き、妊婦が楽な姿勢をとることができる分娩室、授乳指導室など施設のほか、同院で提供される食事などについて、スタッフから説明を受けながら興味深そうに見学していた。

同院の問い合わせは☎0

467・45・4103へ。



施設を見学する来場者（右）と同院エントランス